

平成27年8月21日

議会報告会 第2班報告書

小美玉市議会議長 市村 文男 様

小美玉市議会 議会改革推進特別委員長 木名瀬幸吉
第2班 班長 笹目 雄一
記録者 長島 幸男

下記のとおり報告会を開催しましたので、報告いたします。

1. 日 時 平成27年7月27日（月）午後7時から8時44分

2. 会 場 四季文化館 みの〜れ 風のホール

3. 出席議員と役割

【担当議員】

笹目雄一	班長，司会，産業経済常任委員会報告
谷仲和雄	総務常任委員会報告，撮影
萩原茂	文教福祉常任委員会報告
木名瀬幸吉	議会改革推進特別委員会報告，地方創生まち づくり特別委員会報告，受付
山本信子	百里基地・茨城空港対策特別委員会報告
長島幸男	記録，マイク渡し
中根要樹	受付
市村文男議長	

【応援議員】

荒川一秀，中村強，関口輝門，加藤吉博，大槻良明，小川賢治，
藤井敏生，福島ヤヨヒ，岩本好夫，幡谷好文

4. 参加者 市民39名（男性37名，女性2名）

5. 主な意見・要望等

【議会に関するもの】 (⇒印 議会答弁)

・議員定数及び報酬等調査特別委員会の報告がないが。

⇒8回の会議を重ねて、人口規模、面積、議会運営、地域性、それらの視点から定数のあり方を検討しているが、いまだ定数を削減すべきか、しないかの意思決定段階に至っていない。

・9月議会での削減可能性はあるのか。

⇒この場でどうなるかの返事はできない。

・議員定数問題について、議長の言う地域性とはどういうことなのか。今の石岡と比較したときの小美玉の内容を十分検討してほしい。

⇒本市には百里基地や茨城空港などの国や県の重要な施設が立地し、これらがまちづくりの根幹をなしている。議員定数は人口規模と面積だけでほぼ決まると言われるが、多様な市民の意見を代弁する議員の役割に着目をしている。

・議会報告会の資料作成に問題がある。各委員会でどういうことをやったかを箇条書きし、その資料を下に質疑応答を出来るようにしてほしい。

・政務調査費を復活して、各自、一生懸命勉強し、立派な議会活動をしてほしい。

・近く実施予定の会合に議員も参加してほしい。

・基本条例の中に議員の政治倫理がかかげられているので、市民に誇れる議会であって欲しい。

⇒一番大事なことはモラルを守っていくことであり、そのために議会基本条例を制定した。

【市政に関するもの】

・百里基地の件で特定防衛施設周辺整備調整交付金の交付額と用途は。

・本市で廃止した前納報奨金制度について、近隣市町での状況は。

・大井戸湖岸第2公園は造るだけの価値があるのか。折角造るのであれば、集客がのぞめる公園をつくらなければ。

⇒委員会としてもこれから執行部とどのようにしたらいい公園ができるか検討していきたい。

・循環バスの運営について、どのような議論があったのか。テストコースということで運行されるが、今後の考え方は。

⇒実証運行の結果を踏まえ、議会全体として検討していきたい。

・循環バスについて、投資された金額と利用者の状況はどうか。一般住民が納得できるようにしてほしい。

- ・いじめ防止対策について、市で条例をつくりっぱなしでは何にもならない。これらのチェックを十分に続けてほしい。
- ・現在の小美玉市行政のあり方について、疑問の解明をしてほしい。
⇒よく精査をして、議会の中で検討し、執行部へ伝えるべきは伝えていきたい。
- ・第一次避難場所となっている集落センターの耐震化工事費用負担について、正確な答えがほしい。
- ・がん検診の受診率が悪いので、執行部と議会が力を合わせて検診率を高めてほしい。
- ・市民に喜ばれる福祉対策として、タクシー券の利用を検討してほしい。